

## 祝辞

P.T.Aを代表致しまして、一言、お祝いの言葉を述べさせて頂きます。  
卒業生の皆さん、ご卒業、おめでと〜うございます。

中学校三年間での課程を無事、修了し、本日、卒業式を迎えられました事を心より、お慶び申し上げます。

皆さんの立派な姿に大変、感動しております。

記憶にも新しい事と思いますが、昨年、八月二十日の未明に広島土砂災害が発生し、安佐南区と安佐北区を中心に甚大な被害をもたらしました。

七十四名もの 尊い命が奪われ、今も尚、様々な苦難に立ち向かいながら、生活をしておられる方が、沢山、おられます。

そうした中、本日、こうして平穩に卒業式を迎える事が出来ました事に改めて、感謝し、お亡くなりになられた方のご冥福を皆さんと共に  
お祈りしたいと思います。

さて、三年前に、期待や不安を胸に、この落合中学校に入学して来た皆さん、三年間を振り返って見て、今、どんな気持ちでしょうか。

一人、一人、違うと思いますが、皆さん、様々な思いが入り混じっている事でしょう。

各教科での授業、クラブ活動、体育祭、合唱祭、修学旅行、その他様々な集団生活、集団行動の中で、他の人との想いや 気持ちのすれ違いで、時には、怒り、時には悩んだり悔んだりした事が少なからず、あったのではないのでしょうか。

しかし、その時々、の怒りや悩み、苦しみが知らず知らずの間に、皆さんの心を少しずつ、成長させてくれている事を忘れないで下さい。人はなぜ、怒ったり、悩んだり、悔やんだりするのでのでしょうか。

「自分の思い通りに事が進まないから」と片付けてしまえば、それで終わってしまいますが、私はその人が他の人を想いやる気持ちがあるからだと思います。

集団で何かを成し遂げようとする時に、みんな、で話合い、時には、自分を主張し、時には、他の人を認め、それぞれが、他の人の事を想いやりながら、協力し合って得た、結果に対しての喜びや達成感、は心の財産です。

これから、皆さんは、さらに多くの人との出会いや別れを繰り返しながら、様々な心の葛藤と向き合う事になるでしょう。

そんな時にはどうか、皆さんを信じて 応援をしてくれる人の顔を思い浮かべながら、心の葛藤と、正面から向き合い、喜びや達成感を積み重ねて、心豊かな、大人になってくれる事を心より、願っております。

皆さんの無限の未来に幸あれ！

保護者の皆様におかれましては、本日は誠におめでとうございます。  
今まで以上の試練に立ち向かうお子様に、より一層の愛情と応援  
をお願いいたします。

また、二年間、PTA活動にご理解とご協力を頂きまして、ありがとう  
ございました。

この場をお借りして、感謝申し上げます。

最後になりましたが、これまで、情熱と愛情を持って、生徒達の指導、  
見守りをして頂きました、校長先生をはじめ、教職員の皆様、ご来賓  
の皆様、地域の皆様に、心より、感謝申し上げます、私のお祝いの言  
葉とさせていただきます。

本日はおめでとうございます。

平成二十七年三月十二日

広島市立落合中学校PTA会長

藤堂秀則